

晴嵐館報

台風一過

大型の台風 11 号が通り過ぎました。西日本を中心に列島各地で甚大な被害がもたらされました。折しも、名古屋市博物館で開催の「中道書法展」「全国教育書道展」の表彰式の日でした。前日から三重県には大雨特別警報が発令され、空の便はもちろん、近鉄電車がストップ。当日の朝 8 時に表彰式の中止を決断しました。当館ホームページにも中止の公告を掲載しましたが、名古屋市博物館は警報が発令されても開館するとのことでしたので、会場を訪れる方もあり、賞品引換え、賞状授与を個々に対応いたしました。風雨の中を訪れていただきましたことに厚くお礼申し上げます。

「中道」誌が来年の 2 月号で発刊 600 号を迎えます。50 年の感謝の意を込めて、子供さん方に張り切っていたかどうかと考え、誌上展を開催することにしました。色紙の大きさの紙に、アイデアいっぱい作品を書いてもらおうと思います。高校生までの方ならどなたでも参加できます。募集要項をお読みいただき、是非是非応募して下さい。

今年度後半期の展示室では、特別展示として、昨年 12 月に逝去されました高木大宇先生の作品を展示します。大宇流の独特の味わいをご覧ください。また、企画展示は大池晴嵐が書いた宋時代の詩文作品を展示します。是非とも肉筆を間近にご覧ください。

9 月以降は、錬成会、書道教育講習会、秋の昇段昇級検定試験、全国教育書道展、中道書法展、道書き初め展など各種公益目的事業を実施します。書道技能および見識の向上、書道指導者の育成をはかってまいります。

なお、去る 8 月 5 日、公益認定審議会（第 3 者機関）による立入検査がありました。公益法人に対する 3 年に 1 度の実態把握と監督です。業務ならびに財務状況についての検査が行われましたことを申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示案内（特別展示・企画展示）
- 錬成会
- 書道教育講習会
- 中道 600 号記念誌上展（作品募集）
- 中道書き初め展（作品募集）
- 教室案内（毛筆・篆刻）
- 作品研究会（日展）
- 秋季検定試験
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 硬筆かな用紙のご案内
- 展覧会お出かけガイド

事業結果報告

- 師範選抜書展
- 春季師範試験合格者
- 筆供養
- 中道書法展
- 全国教育書道展
- 署名活動

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室（特別展示）

「高木大宇の書」

9 月 26 日～10 月 22 日 木曜休館

高木大宇先生は昨年 12 月ご逝去されました。平成 3 年 8 月（当時 62 歳）、南京博物院で開催の個展作品 50 点の寄贈を受けており、そのうちの数点は平成 9 年に展示しました。この度、ご遺徳を偲び全作品を展示します。漢碑を中心として碑学書法に立脚した作品をご覧ください。

4 週に分けて掛け替え展示します

- ① 9 月 26 日（金）～10 月 1 日（水）
- ② 10 月 3 日（金）～8 日（水）
- ③ 10 月 10 日（金）～15 日（水）
- ④ 10 月 17 日（金）～22 日（水）

観覧料 300 円

晴嵐館展示室案内 (企画展示)

「大池晴嵐の書～中国唐時代の詩文作品」
9 月 23 日まで 木曜休館 (9 月 23 日は無料公開日)

「大池晴嵐の書～中国宋時代の詩文作品」
10 月 25 日～3 月 15 日 木曜休館
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。墨色、筆勢、文字造型、余白の美は逸品です。観覧料 300 円

錬成会

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日 時 9 月 23 日 (火・祝)
硬筆・毛筆 午前 10 時～12 時

会 場 晴嵐館 錬心講堂

会 費 3,000 円 (硬筆・毛筆ともに受講可)

用 具 硬筆 ペン・ボールペニー式
毛筆 書道用具一式

参加申込 9 月 15 日まで

書道教育講習会

「かな作品の書き方」

大字、小字かなを書きます。連綿の法、散らしの構成法などを学びます。

日 時 9 月 23 日 (火・祝) 午後 1 時～3 時

場 所 晴嵐館 錬心講堂

講 師 日展会友 清水春蘭 氏

会 費 1,000 円 (資料代含む)

定 員 20 名 (定員になり次第締め切ります)

用 具 かな用具一式必要

中道 600 号記念誌上展作品募集 (公募)

楽しく書こう！ ボクの字 ワタシの字

「中道」は来年の 2 月号で 600 号 (発刊 50 年) を迎えます。みなさん一人一人の思いによるアイデアいっぱいのオリジナル作品を募集し、作品を紹介します。毎月の清書とは違った、好きな文字、ことば、詩文などを見つけて書いてくださいね。

募集要項

出品資格 幼年・小学生・中学生・高校生 (中道競書会員外も可) 18 歳まで

作品規格 色紙サイズ (タテ 27 cm×ヨコ 24 cm)
用紙の色は白または淡色とする
色紙サイズであれば紙質は自由です

課題 自由 硬筆も可 (筆記具自由 インク色は黒) ひとり 1 点

書体書風 自由

落款 名前を記し、押印してください

作品締切 平成 26 年 12 月 5 日 (必着)

作品鑑査 鑑査により掲載 (入選) 作品を選別する

褒賞 独自性、技術性、芸術性に優れた作品には 600 号奨励賞を授与

作品掲載 600 号 (27 年 2 月号) に全入選作品を掲載します (作品は返却いたしません)

参加料 500 円 (但し、中道競書会員は無料) 締切日までにご納入ください

作品送り先 〒483-8187

江南市大海道町青木 22 公益財団法人晴嵐館宛

その他 中道競書会員外には 2 月号を 1 冊贈呈する

◎個人による応募者は、作品裏面に住所・電話・学年・氏名を明記してください。

◎2 月号を別途ご希望の方は、1 月 2 日までに必要冊数 (1 冊 500 円) を晴嵐館事務局までお申し込みください。

中道書き初め展作品募集 (公募)

書き初めを通じて、学童ならびに指導者の技能向上をはかり、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与する。

作品 半折 1/4 たて書き (八ツ切り)

課題 中道誌 1 2 月号課題 (※書体は教育書体)

作品には学年・氏名明記のこと

出品料 400 円 (ただし中道誌会員は 300 円)

出品締切 平成 27 年 1 月上旬 (予定)

褒賞 各学年ごとに、一席・二席・三席・乙未賞・晴嵐館賞・中道賞・推薦・特選・金賞・銀賞 (全員に賞品賞状を授与)

表彰 平成 27 年 2 月上旬 (予定)

誌上掲載 中道誌 3 月号

作品送先 晴嵐館 中道書き初め展係
※作品は晴嵐館に保管し返却しません

教室案内 (毛筆研究)

毎月第 1・3・4 土曜日 午前 10 時半～12 時 (都合により変更あり)

初心者から手ほどき検定試験、展覧会作品の指導もいたします。

定員 15 名 (現在余裕あります)

指導 大池青岑氏

受講料 4000 円/月 (展示室観覧料含む)

教室案内 (篆刻研究)



毎月第 3 月曜日 午前 10 時～12 時 (都合により変更あり)

印稿作りと刻法を学習します。各自思い思いのこたばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。

定員 15 名 (現在余裕あります)

講師 岡野楠亭氏 (日展委嘱)

受講料 3000 円/月 (展示室観覧料含む)

日展 作品研究会 (自由参加)

日展出品作品を 2～3 点お持ち寄りください。(費用無料)

9 月 7 日、14 日、21 日 (日)

午前 11 時～12 時

秋季 検定試験・師範試験

【一般部】

書芸中道漢字 10 月 28 日作品締切

書芸中道かな 11 月 30 日作品締切

硬筆中道 12 月 22 日作品締切

【学生部】

毛筆中道 10 月 31 日作品締切 (受験申込 10 月 4 日)

硬筆中道 12 月 5 日作品締切

書道催事支援事業

地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公告等をおこないます。地域団体・グループの書道展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援します。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐館」名義使用
2. 晴嵐館賞の賞状交付
3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載
4. その他・・・詳しくはお尋ねください

図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周縁の様々な図書文献約 4000 冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

錬心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約 40 名まで

利用料金 1000 円/時

詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

硬筆かな用紙のご案内

硬筆規定用紙のうち、一般部 A 課題のかな用として、かな用紙 (ケイ線なし) があります。ご利用ください。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

道風記念館

企画展「おののとうふう」

8 月 31 日まで 月曜休館

特別展「比田井天来の書」

9 月 5 日から 10 月 19 日まで 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分
(車) 名二環上り線は松河戸 IC から 3 分、下り線
は小幡 IC から 5 分

毎日書道展 東海展

愛知県美術館ほか

8月26日から31日まで

「台北故宮博物院／神品至宝」

東京国立博物館

9月8日まで 月曜休館

澄懷堂美術館 秋季特別展

「澄懷堂の収蔵とその協力者たち」

9月7日から12月7日まで

月曜、祝日の翌日休館

近鉄四日市駅西口 徒歩1分

読売書法展 中部展

愛知県美術館ほか

9月17日から21日まで

改組 新 第1回日展

国立新美術館 (東京 六本木)

10月31日から12月7日まで 火曜日休館

無料鑑賞券10枚あります。(先着順¥80円)晴嵐館までお申し込みください。

事業結果報告

第39回 師範選抜書展

平成26年7月8～13日



出品者【新師範】磯貝雨香、金澤秀鴛、鈴木紫峰、園田三輪子、蓮川里峰、牧原政子、水野香葉、山本映月、山本紬衣、若松紫風 (以上10名) 【委員】大池青岑、大池龍子、寺田小華、浪打靄舟、新田双桃

(以上5名)【師範】赤星白峰、阿島春雪、伊藤香草、伊藤秀英、上野一華、梅村豊洲、梅本千寿、江口清翠、大野草露、大野艸舟、岸栖龍、木納桃舟、熊川雅石、倉田朝華、進士香苑、鈴木恵華、鈴木翠泉、高野東山、多気靖岱、富田紫英、中川剛碩、南部幸泉、新家峰石、橋詰清香、廣瀬花汀、藤原明美、北條瑤光、増岡永峰、松江香華、松岡華泉、松田幽翠、松原映翠、山内香霖、山田雪予、山本香風、山本翠舟、油井恵子 (以上38名) (敬称略)

26年度春季 師範合格者

下記1名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者としてさらにご活躍されますようお願いいたします。

【毛筆かな】大野草露 (敬称略)

筆供養

今年は168本の筆が献納され、7月21日(月・祝)午前8時から筆供養を厳修いたしました。使い古しの筆を供養することを通じて、道具を大切に扱う心を養うとともに、書道技術上達を祈念しました。ご献納されました皆様には厚くお礼申し上げます。

第31回 中道書法展

平成26年8月5～10日



【招待出品】豆子甲水之【賛助出品】酒向清谷【幹事】大池青岑、寺田小華【常任委員】今井翔鳳、江口清翠、大池龍子、加藤秀慧、金澤秀鴛、蟹江松荘、浪打靄舟、新家峰石、新田双桃、長谷川幽岱、北條瑤光、松田幽翠、松原映翠、宮地清華、山添智加、山本香風、山本翠舟【委員】浅野彩苑、石川清秋、上野一華、梅村豊洲、梅本千寿、大野草露、岸栖龍、木田由津、倉田朝華、鈴木翠泉、谷内彩光、富田紫英、橋詰清香、藤原清泉、山内香霖【評議員】阿島春雪(晴嵐館賞)、石崎恵秋、伊藤蘭水、岩下水光、位田白峰、岡田麗峰、

鏡留奈、齋藤禹月（晴嵐館賞）、斉藤矧川、桜井花凜、佐分暢光、館鈴木、辻村幸玉、萩野公美子、原翠舟（晴嵐館賞）、松江香華、三浦芝泉、森川桂石、安田瞳【委嘱】池田夏爛、池田緑翠、伊藤秀英、伊藤香草、今村静月（中道賞）、大藪翠園、小澤裕子、鏡千裕（中道賞）、上水流桜翠、清沢美楓（中道賞）、倉内翠羽、近藤晴華、下無敷蒼玉、進士香苑、鈴木雨道、鈴木希代美、鈴木恵華（中道賞）、東郷さつき（中道賞）、長尾象外、中川剛碩、野呂竹泰、花山資子、原定夫、平井瑛玉、松井風華、松岡華泉、森口紅葉、山本新祥【会友・公募】井上絢理、大嶋由美子、木村峰沼、黒田レア、牧奈緒美、山中みね子（以上特選）、梅村香苑、鈴木美香、高島濤翠、野村繁子、松田典子、横山香雨（以上秀逸）、阿知波恵華、伊藤春水、宇佐美吉恵、宇佐見泰山、大池那由、岡崎真理、黍原未由紀、小島士門、佐伯節峰、佐野清華、杉浦鶴雲、鷺見翔山、高津径花、中川郁、波切恵華、野口京華、野原祥光、安井映理子、吉田繁廣（以上佳作）、安藤雅子、池田和代、市川紅葉、伊藤麻美、伊藤耀風、井戸田奈緒美、大澤嶽山、大西麻美、小笠原唯、小川泰一、小河ひろみ、清須翠峰、小林悠水、五味松石、清水知苑、鈴木由希乃、高橋てるみ、高橋雅、所恵代、中川純子、長束香翠、藤葉香玲、古田扶三、松岡小加、水野香葉、三輪田裕子、村田恵美、盛田瑤華、安田加奈、山田香楊（以上入選）（敬称略）【特別展示】大池晴嵐作品4点、中国孔子廟碑林拓本1点

第44回全国教育書道展

平成26年8月5～10日



8年前、名古屋駅前の愛知県中小企業センター（現ウインク愛知）改築のため、会場を名古屋市博物館に移しました。それにともない期日を12月としてまいりましたが、今年の第44回展は、従前にもどり8月開催となりました。

台風11号の影響により、表彰式が中止となりまし

た。とても楽しみにしていただいていたと思いますが、残念なこととなりました。風雨の中をおいでいただいた方には賞品・賞状をお渡しいたしました。当ホームページに会場の様子などをアップしておりますので、ご覧になってください。

【招待出品】堀井美里（高3）、太田笙那（高1）、近藤乃愛（小6）

上位入賞者

【晴嵐館大賞】鈴木友実菜（高3）【晴嵐館準大賞】成瀬真生（中2）、浦山美妃（小4）【内閣総理大臣賞】久田棕子（高3）【文部科学大臣賞】田中敦也（高1）、沢地梨歩（中2）、田中美琉（小5）【衆議院議長賞】間瀬桂大（小6）【参議院議長賞】水野佑香（中2）【愛知県知事賞】石川朋佳（中1）高原舞弓（小6）、佐野雛（小3）【岐阜県知事賞】栗田汐音（中2）、鍋田萌子（小6）、横山志保（小4）【三重県知事賞】吉川桂加（高2）、小倉一輝（中3）、有待もえ（小3）【愛知県議会議長賞】丹羽真奈美（高2）、山田斐子（中3）、横井美月（小6）、安藤数真（小5）、山内梨聖（小3）【岐阜県議会議長賞】深谷侑以（中3）、池田希望（中3）、鈴木美結（小6）村岡凜（小4）山田晴望（小2）【三重県議会議長賞】春日彩香（中3）、金澤星奈（中1）、工藤葵（小3）【晴嵐館理事長賞】橋本えり（高2）、川村めぐみ（中2）、前田花歩（小6）【中京大学学長賞】前川竜輝（高3）、池田恭子（中2）、吉野ひまり（小6）【愛知県教育委員会賞】諸永真衣（高3）、田中優泉、福田将大（中3）、田村二千花、福家早織（中2）、田邊由佳（中1）、石川光咲、巽菜智（小6）、池田佳奈、平本啓恭、永木理遠（小5）、山本亜姫歩（小4）【岐阜県教育委員会賞】佐々部真以（高3）、日比暖月（中3）、塚田萌以（小5）、西村水玖、桂川仁菜（小3）【三重県教育委員会賞】中川秀昭（高2）、鈴木瞳（中3）、小松舞香（中1）、鳥居舞雪（小6）、小林由季（小4）【中日新聞社賞】平野沙江（高3）、熊澤さくら（高2）、柴田真衣、鈴木亜紗花（中1）、上野あやめ、河合菜々子（小6）、宮崎梨乃（小5）、大鹿桃、仁枝くるみ、舟元詩音（小4）【名古屋市賞】本田詩奈（高3）、祖父江彩花（中2）、西出光希（小6）、島田のどか（小4）【江南市長賞】秦佑月（高2）、山本亜佑美、山田彩胡（中2）、吉田多映（小6）、稲山朋香（小1）【晴嵐館

錬心賞】市原あかり（高1）、鈴木千尋（中1）、原田真帆（小5）、斉藤春香（小4）【一宮市教育委員会賞】西村碧（高1）、山田七音（中2）、中島未来（小5）、小島優希（小4）、もりことは（小1）【春日井市教育委員会賞】矢島竣太（中3）、田中貴之（中1）、稲垣入葉（小5）【岐阜市教育委員会賞】宇野英里香（高3）、桑山有倭（中3）、市川紗椰（小5）【江南市教育委員会賞】藤原菜々子、早川聡（高1）、吉見綾（中1）、戸田真菜華（小5）、伊藤紗有里（小2）【津市教育委員会賞】水野珠佑（中1）、寺澤采里（小6）、日比野由奈（小2）【豊明市教育委員会賞】藤原萌々子（中1）、重本真愛（小5）、轡田隼大（小2）【豊田市教育委員会賞】吉川慧（高1）、清水美帆（中1）、太田愛梨（小6）、沓名愛美（小4）、水野乃愛（小2）【名古屋市教育委員会賞】土井那南実（高3）、五島未涼（高1）、森田早織、黒野ゆきな（中3）、吉田あつみ、上手菜々美、今井咲良（中2）、桑山かなみ、伊藤充史（小5）埦友利（小4）、三木望未、岩本青空（小3）【四日市市教育委員会賞】服部祐子（高1）、高木咲花、林真子（小6）、吉水万琳（小3）、大嶋未来翔（小1）（敬称略）【晴嵐館賞】以下略

署名活動お礼

先般は、書写書道教育振興のための署名活動にご協力くださいまして、誠に有難うございました。8月10日時点で1,318名の署名が集まりました。ここに厚くお礼申し上げます。

第3期寄附金募集

晴嵐館本館手洗い、庭園南側フェンスを補修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで
 ※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

平成26年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）

- 賛助員会費、年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）

※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

役員名簿（◎＝代表理事○＝業務執行理事）

評議員	大池圭子	尾関茂夫	佐藤孝憲
	佐分力夫	田島毓堂	野木森雅郁
	波多野美也	森 邦明	安田文吉
	山本 真		
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

公益財団法人 晴嵐館	
〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木22番地	
TEL&FAX 0587-56-3170	
Eメール	museiran@ybb.ne.jp
ホームページ	www.geocities.jp/museiran